

歳月人を待たず

現代は、一人ひとりの力が問われる時代です。また、一人ひとりの自己責任も問われる時代です。軽い気持ちでインターネットに画像を掲載すれば大やけどをすることが必定です。

高校生時代は、もう一人の自分を育てて、この行動が次にどう展開するのか、客観的に考えなくてはいいけません。これが良識ある大人になる為の判断力を会得することにつながります。「少年老い易く学成り難し」という有名な格言があります。時間は止まることなく、常に刻一刻と時を刻み続けています。進む時間止めることはできません。若い時は二度とありません。人間は気がつけば、

あつという間に年を重ねてしまふという意味です。

年度末を迎え、一年生は野球で言えば、序盤戦の3回を振り返って、二年生は中盤戦の6回を振り返って、どんな手応えがあったか、冷静に考えて下さい。一年生は四月からの中堅学年の一年間を充実させて行かなければ、最後の終盤戦で大きく飛躍することはできません。

二年生は、四月から最後の仕上げの終盤戦です。自分の限界まで、泥臭いといわれる努力を続けて、夢と希望を叶えられる充実した一年にしてください。

全国の同年齢の多くの高校生は、次の学年に向けて、夢と目標の実現のスタートを切ろうとしています。「歳月人を待たず」です。

○語彙力チェック

①「白眉」とはどういう意味か。

A 老人の眉

B 美しい女性の眉

C 最も優れている人やもの

②「はくがつく」とはどういう意味か。

A 薄くなる B 貫禄がつく

C 傷がつく

③「薄志弱口」の口に入る語を選べ。

A 行 B 志 C 命 D 情 D 意

④「物事の進行を一段と促進すること」を「□□をかける」という。□□に入る語は次のどれか。

A 手綱 B 拍車 C 錠（あぶみ）

⑤「長兄」を意味する字は次のどれか。

A 叔 B 仲 C 季 D 伯

⑥「薄氷を踏む」と関連ある語は次のどれか。

A 容易 B 安全 C 危険

⑦「伯樂」とは、もともとはどういう人か。

A 馬の鑑定の名人 B 音楽好きな仙人

（解答）①C②B③A④B⑤D

⑥C⑦A